

機能性表示食品をテーマに新年会開催

食品技術士センター

今川氏
(消費者庁)
が基調講演

検討会立ち上げ意見交換

食品技術士センター(中山明会長)は18日、機能性表示食品をテーマとした新年会を東京一ツ橋の教育会館・喜山において、盛大に開催した。基調講演は「機能性表示食品の今後について」と題して消費者庁食品表示課保健表示室長の今川正紀氏を招いて行われ、続いてパネルディスカッション「機能性表示食品制度の現状課題」が実施され、さまざまな意見が交わされた。同センターでは昨秋に機能性表示に関する検討会を立ち上げ、昨年の事業に対して真摯に取り組んでいる。

新年会は第一部が機能性表示食品をテーマに基調講演をパネルディスカッション、第二部では新年宴会として名誉会員頭、彰および永年功労表彰等が行われた。新年会の冒頭、中山明会長が登壇し、「会長就任にあたり、掲げた基本方針は『初心者に優しい食品技術士センターを目指す』ということです。私共食品技術士センターは農

業、生物工学、水産、経営工学、機械、上下水道等々の他分野の技術士の集まりで、各専門分野のテーマはその他の技術士にとって理解できない専門分野もたくさんありますが、共通項は食品に関する点にあり、つながっていることです。当センターとして、中立性、専門性、客観性のあつた立場を明確にし、食品技術士として『機能性表示食品』について消費者

に検討会を設置し、今回の事業について話し合ってきたという。パネルで

は、健康食品以外でも起こり得ること、社外監査の大切さ、工場の従業員

の当事者意識等々や食品技術士に何ができるかという議論を積み重ねた。新年宴会は大西透理事が司会をつとめて、冒頭、昨年末に亡くなった

故・中山正夫氏、食品化学新聞社元社長の故・楠

八重克己氏に黙禱が捧げられた。続いて来賓の挨拶は食品化学新聞社の楠

八重政明社長が登壇し、

黙禱への御礼と同センターとの繋がりをこれまでの感謝等を述べた。続いて、名誉会員頭彰に阿部

万寿雄氏と高宮修武氏、

永年功労表彰に太田進

氏、山下雄氏が表彰された。機能性表示食品の展示試食コーナーも設けられ、それぞれ「推し」の商品を説明する機会もあり、和やかな雰囲気でお開きとなった。



中川明会長



消費者庁今川政紀保健表示室長

ンは、司会進行を藤井幹夫理事がつとめ、今川氏、会員の卯川裕一氏、小川浩一氏、斎藤剛史氏、中西弘一氏、中山会長らが登壇した。昨春秋